

生体関連材料に関する基礎科学の深化と新素材の開発

【オーガナイザー】



城崎 由紀
九州工業大学



吉岡 朋彦
岡山大学



小幡 亜希子
名古屋工業大学



山口 将吾
日本特殊陶業



山田 真也
オリンパステルモ
バイオマテリアル

【セッション概要】骨補填材、人工関節や組織再生足場材料等の研究を通して、材料の微細構造と機能特性や生体と材料との相互作用に関する多くのことを明らかにしてきた。さらなる材料の高機能化かつその機能を適切に発現させる材料設計には、生体機能・組織再生と材料構造・機能特性との関連をより系統的に明らかにする必要がある。また、これまでに蓄積してきた知見に基づき、予防・診断・治療等へ利用可能なセンサーやデバイスの開発あるいは環境浄化材料やバイオ電池といった分野への応用展開も期待される。本セッションでは、生体関連材料の基礎科学とさらなる応用展開について討論する。

【セッションキーワード・トピックス】

生体関連材料、生体機能の再構築、生体組織の再生、予

防・診断・治療

【招待・依頼講演者】加藤 竜司(名古屋大学)、西川 靖俊(ORTHOREBIRTH)、福田 功一郎(名古屋工業大学)、山本 翼(化合物安全性研究所)、横川 善之(大阪市立大学)(五十音順敬称略)

【発表形式】口頭発表・ポスター発表を募集します。若手(36才以下)の発表(口頭発表のみ)は、奨励賞の対象となりますので多数の応募をお待ちしております。

【共催・協賛等(予定)】[協賛]日本バイオマテリアル学会、日本歯科理工学会、日本化学会、日本金属学会、粉体粉末冶金協会、高分子学会、日本ゾルーゲル学会、[協力]日本セラミックス協会生体関連材料部会

【連絡先】yukis@che.kyuteh.ac.jp(城崎)